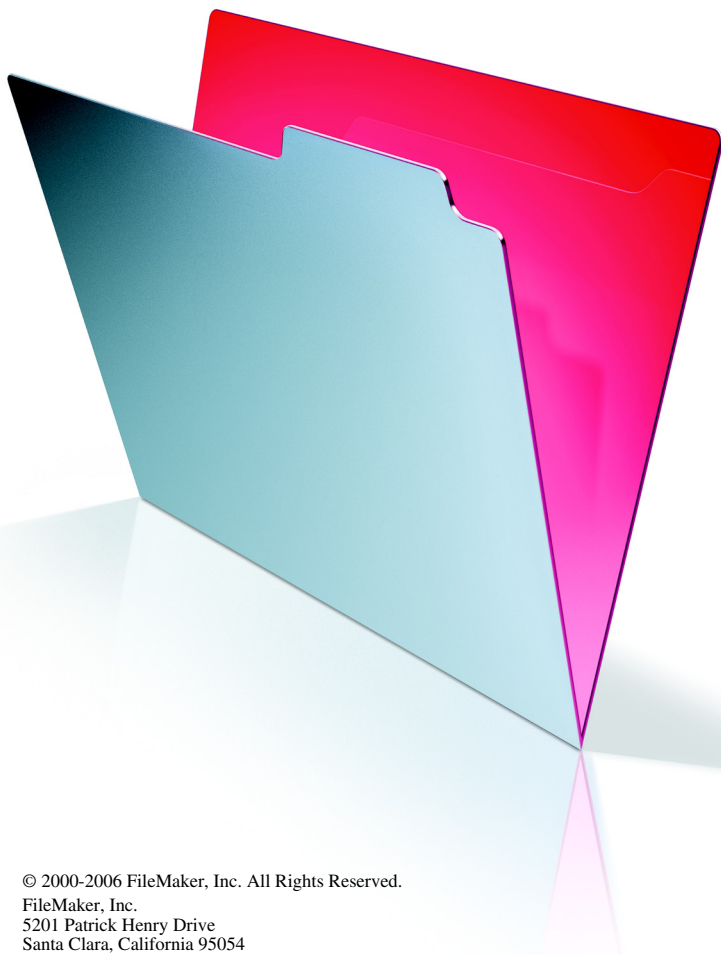


For Windows, Mac, Palm OS, and Pocket PC

FileMaker® Mobile 8

Companion for Palm OS
and Pocket PC

ユーザーズガイド



© 2000-2006 FileMaker, Inc. All Rights Reserved.

FileMaker, Inc.
5201 Patrick Henry Drive
Santa Clara, California 95054

FileMaker 及びファイルメーカーは、FileMaker, Inc. の米国及びその他の国における登録商標です。ScriptMaker 及びファイルフォルダロゴは、FileMaker, Inc. の商標です。

FileMaker のドキュメンテーションは著作権により保護されています。FileMaker, Inc. からの書面による許可無しに、このドキュメンテーションを複製したり、頒布することはできません。このドキュメンテーションは、正当にライセンスされた FileMaker ソフトウェアのコピーがある場合そのコピーと共にのみ使用できます。

また、製品及びサンプルファイル等に登場する会社名、氏名、住所などのデータは全て架空のもので、実在する企業、人物とは一切関係ありません。

スタッフはこのソフトウェアに付属する「Acknowledgements」ドキュメントに記載されます。

詳細情報については www.filemaker.co.jp をご覧ください。

第 01 版

目次

第 1 章

FileMaker Mobile の概要

ユーザ登録とサポート	1-1
新機能	1-1
FileMaker Mobile ソフトウェアの概要	1-2
システム必要条件	1-3
デスクトップの必要条件 *	1-3
ハンドヘルドの必要条件 *	1-3
サポートされる言語	1-4

第 2 章

FileMaker Mobile のインストール

デスクトップコンピュータへの FileMaker Mobile アプリケーションのインストール	2-1
Palm OS ハンドヘルドへの FileMaker Mobile アプリケーションのインストール	2-2
Pocket PC ハンドヘルドへの FileMaker Mobile アプリケーションのインストール	2-3

第 3 章

FileMaker Mobile の設定

ハンドヘルドで共有する FileMaker Pro データベースの追加	3-1
Starter Solution の追加	3-2
ローカルデータベースの追加	3-2
ホストされたデータベースの追加	3-3
FileMaker Pro データベースの同期の準備	3-3
FileMaker Mobile と使用する FileMaker Pro データベースの設定	3-3
ホストされたデータベースの Mobile 設定	3-8

第 4 章

FileMaker Mobile for Palm OS の使用

ハンドヘルドへの FileMaker Pro データベースの転送	4-1
ハンドヘルド上でデータベースを開く	4-1
レコードの表示	4-1
レコードの追加	4-2
レコードの検索	4-3
レコードのソート	4-3
レコードの削除	4-3

対象レコードの全レコードの削除	4-3
ハンドヘルドからのデータベースの削除	4-4
データベースオプションの設定	4-4
ハンドヘルドとコンピュータの間でのデータの同期	4-4

第5章

FileMaker Mobile for Pocket PC の使用

ハンドヘルドへの FileMaker Pro データベースの転送	5-1
ハンドヘルド上でデータベースを開く	5-1
レコードの表示	5-1
レコードの追加	5-3
レコードの検索	5-3
レコードのソート	5-3
レコードの削除	5-4
対象レコードの全レコードの削除	5-4
ハンドヘルドからのデータベースの削除	5-4
データベースオプションの設定	5-4
ハンドヘルドとコンピュータの間でのデータの同期	5-5

第6章

FileMaker Mobile ソリューションの管理

製品情報	6-1
フィールドの内容	6-1
フィールド定義	6-1
FileMaker Mobile データベースの制限	6-2
FileMaker Mobile のフィールドタイプ	6-2
新しいハンドヘルドの使用	6-2
新しいハンドヘルドデバイスの追加	6-2
ハンドヘルド ID のリセット	6-3
FileMaker Mobile の削除	6-3
FileMaker Mobile の Palm OS ハンドヘルドからの削除	6-3
FileMaker Mobile コンポーネントの Pocket PC ハンドヘルドからの削除	6-3
FileMaker Mobile のデスクトップコンピュータからの削除	6-4
FileMaker Mobile でサポートされている FileMaker Pro スクリプト	6-5

索引

第 1 章

FileMaker Mobile の概要

FileMaker® Mobile と Palm OS または Windows Mobile ベースの Pocket PC ハンドヘルドを使用すると、次のことが可能になります。

- FileMaker Pro のデータベースから情報を選択して、ハンドヘルドに転送する
- オフィス以外の場所でデータベースのレコードを表示、検索、編集、追加、ソート、および削除する
- デスクトップデータベースとハンドヘルドデータベースの両方に加えた変更を同期する

Palm OS または Pocket PC についての知識をお持ちでない場合は、HotSync または ActiveSync ソフトウェアを使ってハンドヘルド上のデータとコンピュータ上のデータを同期する方法を理解しておく必要があります。また以前にハンドヘルドで同期機能を実行したことがない場合は、お持ちのハンドヘルドに付属のマニュアルを参照してください。

ユーザ登録とサポート

ユーザ登録

ご購入いただいた製品について、テクニカルサポートやバージョンアップサービスを受けるためには、ユーザ登録を行っていただく必要があります。

ユーザ登録は次の 2 つの登録オプションのいずれかひとつの方法で行ってください。

オンライン登録

弊社ホームページ www.filemaker.co.jp からオンライン登録ができます。または、FileMaker Pro アプリケーションの[ヘルプ]メニューから[FileMaker Web ページ]を選択し、表示されるページから弊社のホームページへ進む方法もあります。

郵送またはFAX による登録

製品登録フォームに必要事項を入力して印刷し、封筒に切手を貼付のうえ郵送またはFAX にてお送りください。

重要 サポート操作上のご質問などサポートについてはFileMaker Call Center まで、ユーザ登録やアップグレードについてはFileMaker Customer Center までご連絡ください。

新機能

FileMaker Mobile 8 では、次のような新機能を利用できます。


- FileMaker Pro 8、FileMaker Pro 8 Advanced、FileMaker Server 8、FileMaker Server 8 Advanced との互換性
- ホストされた FileMaker Pro データベースとの同期

- あらかじめ設定された6つの Starter Solutions

FileMaker Mobile の最新情報については、CD-ROM の内容を参照して Readme ファイルを表示するか、www.filemaker.co.jp をご覧ください。

FileMaker Mobile ソフトウェアの概要

FileMaker Mobile は、FileMaker Pro データベースをさまざまなハンドヘルドデバイスに同期することができます。FileMaker Mobile を実行するためにインストールする必要があるソフトウェアコンポーネントと、インストールされる場所を次の表に示します。



	Palm または Pocket PC ハンドヘルド	Mac OS または Windows コンピュータ
インストールされるソフトウェア	<ul style="list-style-type: none">■ FileMaker Mobile アプリケーション	<ul style="list-style-type: none">■ FileMaker Mobile デスクトップ■ FileMaker 同期モジュール■ Palm Desktop/HotSync または ActiveSync ソフトウェア
データの格納	<ul style="list-style-type: none">■ Palm または Windows Mobile ハンドヘルドのデータベース	<ul style="list-style-type: none">■ FileMaker データベース (.fp7)
データベース管理ソフトウェア		<ul style="list-style-type: none">■ FileMaker Pro または FileMaker Pro Advanced

ソフトウェアコンポーネントには、次の機能があります。

ハンドヘルド上

- FileMaker Mobile ハンドヘルドアプリケーション – ハンドヘルドにインストールされます。ハンドヘルド上で FileMaker データを表示、編集、および管理するためのユーザインターフェースを提供します。

デスクトップコンピュータ上

- FileMaker Mobile デスクトップアプリケーション – デスクトップコンピュータ上で使用します。FileMaker Mobile で使用する FileMaker データベースファイル (.fp7) を追加したり設定することができます。
- FileMaker 同期モジュール – FileMaker Mobile デスクトップソフトウェアとともにインストールされます。FileMaker のローカルデータベースまたはホストされたデータベースとハンドヘルドデバイスとの同期機能があります。

- Palm Desktop／HotSync または ActiveSync ソフトウェア – インストール中に FileMaker Mobile アプリケーションをハンドヘルドデバイスにアップロードするために使用されます。同期に使用されます。
- FileMaker Pro または FileMaker Pro Advanced – FileMaker Pro データベースを作成または修正して FileMaker Mobile 8 で使用できるようにします。

ホストされたコンピュータ上

- (オプション) FileMaker Server または FileMaker Server Advanced – FileMaker Mobile アプリケーションがリモートでアクセスできるように FileMaker データベースをホストする際に使用します。

注意 リモートホストに接続するには、ハンドヘルドデバイスをデスクトップコンピュータに同期する必要があります。ハンドヘルドを FileMaker Server に直接同期することはできません。

システム必要条件

デスクトップの必要条件*

FileMaker Mobile 8 の動作環境

- FileMaker Pro 8、FileMaker Pro 8 Advanced、FileMaker Server 8、FileMaker Server 8 Advanced
- FileMaker Pro 7、FileMaker Developer 7

Windows*

- Pentium III 500 MHz 以上、必要な RAM 容量 256MB、CD または DVD ドライブ
- Windows 2000 (Service Pack 4)、Windows XP (Service Pack 2)
- Palm OS ハンドヘルドの場合: Palm Desktop 4.0.1 ソフトウェアと HotSync マネージャ
- Pocket PC ハンドヘルドの場合: ActiveSync 3.8

Mac OS X*

- G3、G4、G5 プロセッサ搭載の Macintosh コンピュータ、必要な RAM 容量 256MB、CD または DVD ドライブ
- Mac OS X バージョン 10.3.9、バージョン 10.4
- Palm Desktop 4.0 ソフトウェアと HotSync マネージャ

ハンドヘルドの必要条件*

Palm OS (Windows および Mac)

- Palm OS 互換ハンドヘルド、2MB の空き容量
- Palm OS 4.1 から 5.4
- HotSync クレードルまたはケーブル

Pocket PC (Windows のみ)

- ARM ベースの Windows Mobile 2003 (Second Edition 搭載)、5.0 ベースの Pocket PC 互換のハンドヘルド
- 必要な RAM 容量: 16MB
- ActiveSync クレードル

* 記載されているバージョンは最低限の必要条件です。このソフトウェアは、FileMaker によって確認された以降のバージョンでも動作します。

サポートされる言語

FileMaker Mobile は、英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、日本語、およびスペイン語で動作するように設計されています。FileMaker Mobile ソフトウェアは次のオペレーティングシステムに対応します。

コンポーネント	表示される言語
FileMaker Mobile アプリケーション	デスクトップオペレーティングシステムで使用されている言語
FileMaker Mobile 同期モジュール	デスクトップオペレーティングシステムで使用されている言語
FileMaker Mobile ハンドヘルドアプリケーション	Palm OS または Pocket PC で使用されている言語

第 2 章

FileMaker Mobile のインストール

次のセクションでは、デスクトップコンピュータおよびハンドヘルドデバイスに FileMaker Mobile ソフトウェアをインストールする方法について説明します。

コンピュータに FileMaker Mobile アプリケーションと同期モジュールをインストールし、ハンドヘルドに FileMaker Mobile アプリケーションをインストールします。

デスクトップコンピュータへの FileMaker Mobile アプリケーションのインストール

重要 FileMaker Mobile 7 がインストールされている場合、続行する前に ActiveSync または HotSync を実行してください。これによってハンドヘルドのデータベースをバックアップできます。デスクトップ PC に FileMaker Mobile 8 をインストールすると、FileMaker Mobile 7 は削除されます。

FileMaker Mobile アプリケーションと同期モジュールをインストールするには、次の操作を行います。

1. 開いているプログラムを終了し、ウイルス保護ユーティリティを解除します。
2. CD-ROM からインストールする場合は、CD-ROM ドライブまたは DVD ドライブに CD-ROM を挿入します。
3. 次のいずれかの操作を行います。

システム	実行方法
Windows	[FileMaker Mobile をインストールする] をクリックします。
Mac OS	[FileMaker Mobile 8] をダブルクリックします。

4. インストールウィザードの指示に従います。
5. 画面に表示される指示に従います。
 - ソフトウェア・ライセンスが表示されたら、ライセンスの内容を確認します。ライセンスの条項に同意する場合は、[ライセンスの条項に同意します] を選択して [次へ] (または [同意]) をクリックします。
 - ライセンスキーの入力を求めるプロンプトが表示されたら、製品に記載されているライセンスキーを入力して [次へ] (または [OK]) をクリックします。
6. インストールが終了したら、[完了] または [終了] をクリックします。

Palm OS ハンドヘルドへの FileMaker Mobile アプリケーションのインストール

重要 Palm OS ハンドヘルドに FileMaker Mobile 7 がインストールされている場合、FileMaker Mobile 8 をインストールする前に削除してください。詳細については、6-3ページの「FileMaker Mobile の削除」を参照してください。

次の手順によって3つのファイルがインストールされます。

ファイル名	説明
FileMaker Mobile 8.prc	FileMaker Mobile アプリケーションファイル
FileMaker Mobile Inf.pdb	ライセンスキー情報ファイル
FileMaker 8 Lang [言語].prc	各言語の FileMaker Mobile アプリケーションリソースファイル

Palm OS ハンドヘルドに FileMaker Mobile アプリケーションをインストールするには、次の操作を行います。

1. Windows または Mac OS 上で、Palm Desktop アプリケーションを起動します。
2. [インストール] ツールをクリックするか (Windows)、または [HotSync] メニューから [ハンドヘルドファイルのインストール...] (Mac OS) を選択します。
3. [追加...] (Windows) または [リストに追加] (Mac OS) をクリックします。
4. ハンドヘルド用の FileMaker Mobile アプリケーションがインストールされているフォルダに移動します。
5. 「FileMaker Mobile 8.prc」を選択してから、[開く] (Windows)、または [追加] (Mac OS) をクリックします。
6. [追加...] (Windows) または [リストに追加] (Mac OS) をクリックします。
7. 対応する言語ファイルを選択してから、[開く] (Windows)、または [追加] (Mac OS) をクリックします。

使用する言語	選択するオプション
英語	FileMaker 8 Lang English.prc
フランス語	FileMaker 8 Lang French.prc
ドイツ語	FileMaker 8 Lang German.prc
イタリア語	FileMaker 8 Lang Italian.prc
日本語	FileMaker 8 Lang Japanese.prc
スペイン語	FileMaker 8 Lang Spanish.prc

8. [追加...] (Windows) または [リストに追加] (Mac OS) をクリックします。
9. 「FileMaker Mobile Inf.pdb」を選択してから、[開く] (Windows)、または [追加] (Mac OS) をクリックします。
10. HotSync 機能を実行してアプリケーションをハンドヘルドにインストールします。

FileMaker Mobile が正常にインストールされたことを確認するには、Palm ハンドヘルド上で利用可能なアプリケーションのリストでアイコンを探します。

11. HotSync 機能を実行して、ユーザコードとライセンスキーをデスクトップに転送します。ユーザ ID は、デスクトップの FileMaker Mobile 8 アプリケーションを起動して [ユーザ...] をクリックすることで確認できます。

データベースをハンドヘルドに転送する方法については、第 3 章で説明しています。

Pocket PC ハンドヘルドへの FileMaker Mobile アプリケーションのインストール

重要 Pocket PC ハンドヘルドに FileMaker Mobile 7 がインストールされている場合、FileMaker Mobile 8 をインストールする前に削除してください。詳細については、6-3 ページの「FileMaker Mobile の削除」を参照してください。

Pocket PC ハンドヘルドに FileMaker Mobile アプリケーションをインストールするには、次の操作を行います。

1. Pocket PC ハンドヘルドをクレードルに挿入します。
2. Windows で ActiveSync を起動します。
3. [ツール] メニューから [アプリケーションの追加と削除...] を選択します。
4. [FileMaker Mobile 8] アプリケーションのチェックボックスを選択します。
5. [OK] をクリックします。

プログラムの発行元が不明であるという警告メッセージが表示された場合は [はい] をクリックしてインストールを続行します。

6. ハンドヘルドライセンスキーを尋ねるメッセージが表示されたら入力してください。
7. ハンドヘルドにプロンプトが表示されたら、ハンドヘルドをクレードルから取り外し、もう一度挿入します。これにより、ダウンロードするファイルを ActiveSync が識別できます。
8. Windows で [OK] をクリックして、ダイアログボックスを閉じます。
9. ActiveSync で、[ツール] メニューから [オプション...] を選択します。

10. [FileMaker Mobile 8] アプリケーションのチェックボックスを選択して [OK] をクリックし、ActiveSync からハンドヘルドにファイルを転送することができますようにします。

11. ActiveSync 機能を実行して、ユーザコードとライセンスキーをデスクトップに転送します。FileMaker Mobile が正常にインストールされたことを確認するには、Pocket PC ハンドヘルド上で利用可能なアプリケーションのリストでアイコンを探します。

ユーザ ID は、デスクトップの FileMaker Mobile 8 アプリケーションを起動して [ユーザ...] をクリックすることで確認できます。

データベースをハンドヘルドに転送する方法については、第 3 章で説明しています。

第 3 章

FileMaker Mobile の設定

この章では、FileMaker Pro データベースを設定して FileMaker Mobile と使用方法と、ハンドヘルドに転送可能なデータベースを確認する方法について説明します。

注意 FileMaker Mobile 8 は、FileMaker Pro 7 と FileMaker Pro 8 のデータベースを処理することができます。FileMaker Mobile 8 は、旧バージョンのファイルメーカー Pro データベースとは動作しません。

ハンドヘルドで共有する FileMaker Pro データベースの追加

ハンドヘルドで FileMaker Pro データベースを共有するには、次の操作を行います。

1. FileMaker Mobile 8 アプリケーションを起動します。
2. 共有されているデータベースがない場合、[データベースの追加] ダイアログボックスが自動的に表示されます。表示されない場合は、FileMaker Mobile メインウインドウの [追加...] をクリックします。

追加する FileMaker Starter Solutions を選択します。

追加するローカルディスク上の FileMaker Pro データベースを選択します。

追加するホストされた FileMaker Pro データベースを選択します。



データベースを追加するには、次の3つの方法のいずれかを使用します。

- Starter Solutions の追加 -- FileMaker Mobile 8 に付属のあらかじめ設定された FileMaker Starter Solutions を1つまたは複数追加します。
- ローカルデータベースの追加 -- デスクトップコンピュータにあるローカルデータベースを追加します。

注意 選択した各データベースについて、Mobile 設定を指定する必要があります。詳細については、3-3 ページの「FileMaker Mobile と使用する FileMaker Pro データベースの設定」を参照してください。

- ホストされたデータベースの追加 -- ネットワーク上にある Mobile 設定済みのホストされたリモートデータベースを追加します。詳細については、3-8 ページの「ホストされたデータベースの Mobile 設定」を参照してください。

Starter Solution の追加

1. [データベースの追加] ダイアログボックスで、[Starter Solution の追加] を選択します。
2. ハンドヘルドと共有する Starter Solutions を1つまたは複数選択します。
3. [OK] をクリックします。

Starter Solutions は、必要な Mobile 設定が適用された既成の FileMaker Pro データベースです。このソリューションは、最初の同期のすぐ後にハンドヘルドデバイス上で使用できます。

デフォルトの設定を変更するには、3-3 ページの「FileMaker Mobile と使用する FileMaker Pro データベースの設定」を参照してください。

また、これらの FileMaker Pro データベースは、FileMaker Pro 8 または FileMaker Pro 8 Advanced で開いて表示したり変更できます。これらのファイルは、次の場所にあります。

プラットフォーム	ファイル
Windows	C:<マイドキュメント>¥FileMaker¥FileMaker Mobile¥Starter Solutions
Mac OS	<書類>/FileMaker/FileMaker Mobile/Starter Solutions

ローカルデータベースの追加

1. [データベースの追加] ダイアログボックスで、[ローカルデータベースの追加] を選択します。
2. プロンプトが表示されたら、ハンドヘルドで共有する FileMaker Pro データベースを選択します。

注意 データベースに Mobile 設定が含まれていない場合、データベースを追加する前に Mobile 設定を指定するようプロンプトが表示されます。詳細については、3-3 ページの「FileMaker Mobile と使用する FileMaker Pro データベースの設定」を参照してください。

3. [OK] をクリックします。

ハンドヘルドで共有する各 FileMaker Pro データベースについてこの手順を繰り返します。

ホストされたデータベースの追加

1. [データベースの追加] ダイアログボックスで、[ホストされたデータベースの追加] を選択します。

2. ホストマシン（FileMaker Pro 8 または FileMaker Server 8）上の FileMaker Pro データベースへの [ネットワークファイルパス] を指定するか、[参照...] をクリックしてネットワーク上のホストマシンを探します。

ネットワークファイルパスの例: fmnet:/ホストの IP アドレス/ファイル名

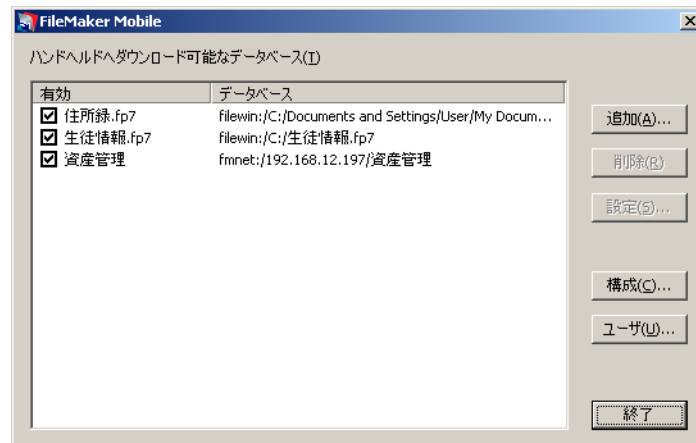
注意 ホストされたデータベースに Mobile 設定が含まれていない場合は追加できません。詳細については、3-8 ページの「ホストされたデータベースの Mobile 設定」を参照してください。

3. [OK] をクリックします。

ハンドヘルドで共有するホストされた各 FileMaker Pro データベースについてこの手順を繰り返します。

FileMaker Pro データベースの同期の準備

ハンドヘルドデバイスで共有する FileMaker Pro データベースを追加した後、デフォルトで、同期できるようになります。各データベース名の横にあるチェックマークを選択解除すると、同期を一時的に解除することができます。



FileMaker Mobile と使用する FileMaker Pro データベースの設定

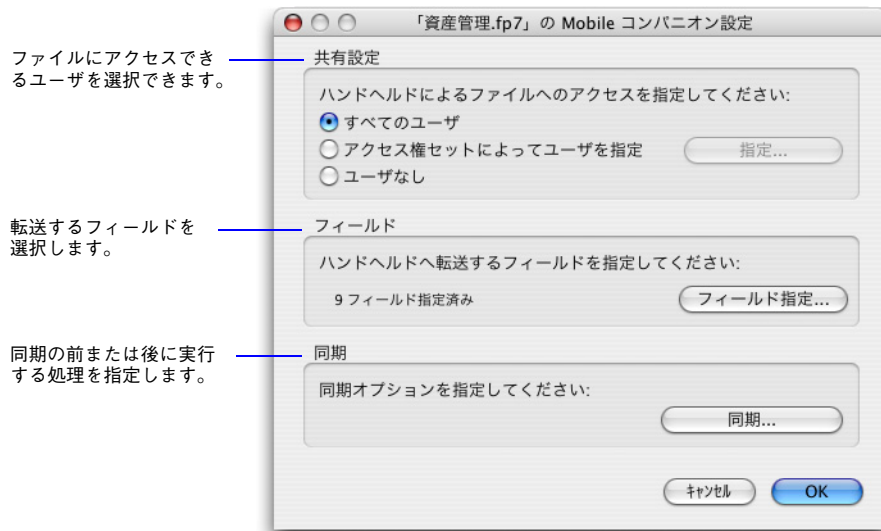
注意 データベースを設定するには、レイアウトのデザインアクセス権限が必要です。データベースが開いていたりホストされているときは設定できません。

FileMaker Pro データベースを設定して FileMaker Mobile と使用するには、次の操作を行います。

1. FileMaker Mobile 8 アプリケーションを起動します。（ハンドヘルドデバイスにデータベースがない場合、[データベースの追加] ダイアログボックスが表示されます。）

2. Mobile 設定を行うデータベースを選択します。

また、[構成...] をクリックして、Mobile 設定を行うデータベースファイルをコンピュータ上で参照することもできます。このオプションは基本的に、ホストされたデータベースを設定する際に使用されます。



3. [設定] をクリックします。

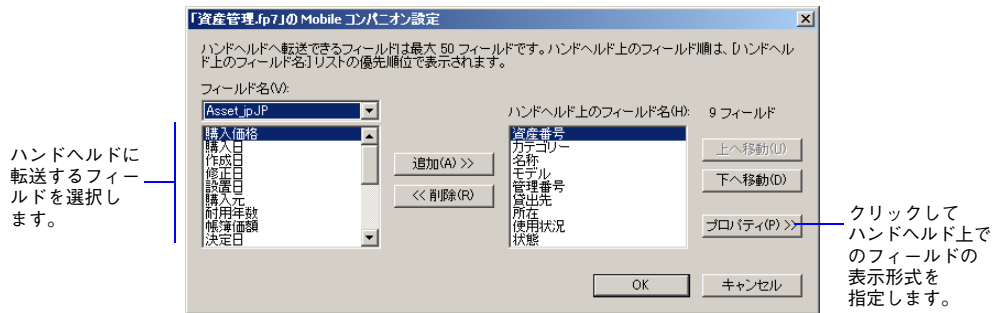
4. [共有設定] で、ハンドヘルドによるファイルへのアクセスを指定します。ユーザのアクセス権セットに従ってデータベースアクセスを許可するには、[指定...] をクリックします。

注意 [共有] で指定されたオプションにより、fmmobile 拡張アクセス権が有効になります。また、FileMaker Pro や FileMaker Pro Advanced を使用してアカウントや権限を直接変更することもできます。

5. [フィールド指定...] をクリックします。

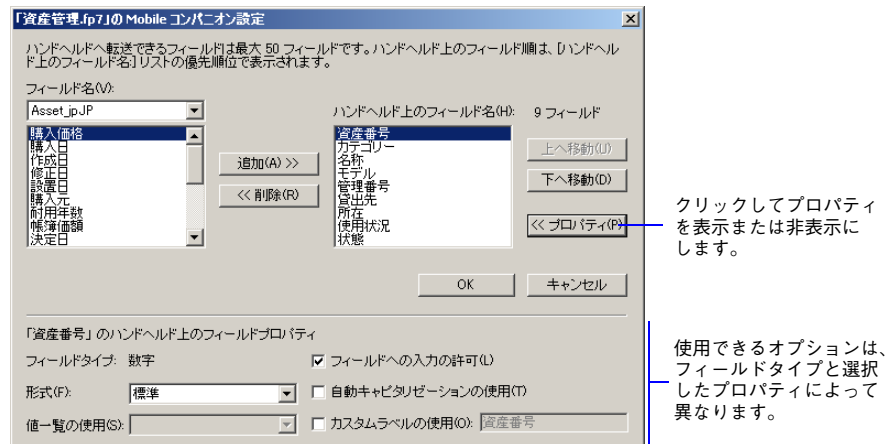
6. [フィールド名:] リストで、ハンドヘルドに転送するフィールドを選択して [追加] をクリックします。転送する各フィールドに対してこの手順を繰り返します。

最大で 50 のフィールドとフィールドのデータを転送することができます。転送できるのはテキスト、数字、日付、および時刻のフィールドタイプで、[フィールド名:] リストにはこれらのフィールドタイプのみが表示されます。



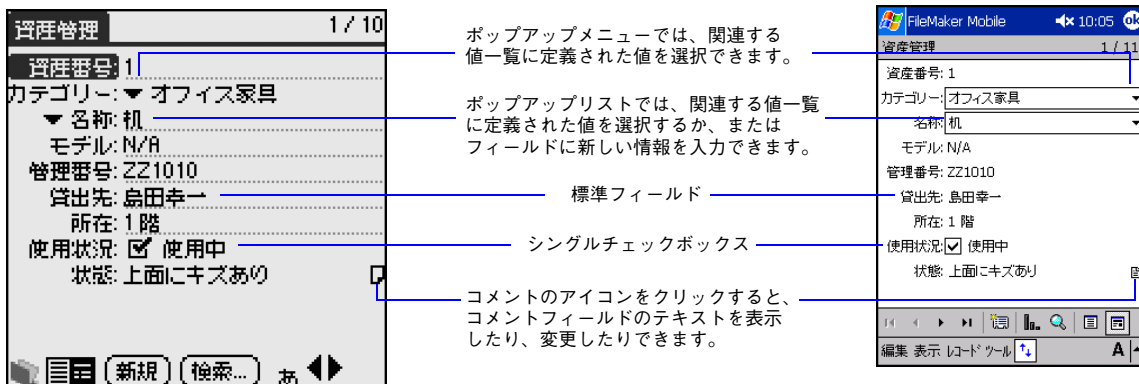
ハンドヘルド上でのフィールドの表示順を変更するには、[ハンドヘルド上のフィールド名:] でフィールドを選択して、[上へ移動] または [下へ移動] をクリックします。ハンドヘルドに表示する順にフィールドを配置します。

7. オプションで、ハンドヘルド上でのフィールドの表示形式を指定するには、[プロパティ] をクリックします。



ハンドヘルドフィールドのリストでフィールドを選択する際、次のプロパティを編集できます。

目的	[ハンドヘルド上のフィールド名:] リストでフィールドをクリックした後に行う操作
データの入力形式を選択する	<p>[形式:] リストから次のいずれかの形式を選択します。詳細については、この表の例を参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ テキストまたは数字フィールドには、[標準]、[ポップアップメニュー]、[ポップアップリスト]、[シングルチェックボックス]、または[コメント]があります。 ■ 日付フィールドには、[日付ピッカー]、[ポップアップメニュー]、または[ポップアップリスト]があります。 ■ 時刻フィールドには、[時刻ピッカー]、[ポップアップメニュー]、または[ポップアップリスト]があります。
データ入力に値一覧を使用する	<p>[値一覧の使用:] から、データベースで定義された値一覧を選択します。関連データベースからの値一覧はサポートされません。シングルチェックボックスでは、値一覧の最初の値のみがハンドヘルド上で表示されます。</p> <p>ヒント 値が1つの値一覧を選択します。</p>
フィールドのデータ変更を許可する	[フィールドへの入力の許可] を選択します。
空のフィールドに英字データを入力する際、最初の文字を大文字にする	[自動キャピタリゼーションの使用] を選択します。
フィールド名の代わりにカスタムラベルを表示する	[カスタムラベルの使用:] を選択してラベルのテキストを入力します。



ハンドヘルドデバイスで FileMaker Mobile 8 を使用する際の詳細については、第 4 章の「FileMaker Mobile for Palm OS の使用」または第 5 章の「FileMaker Mobile for Pocket PC の使用」を参照してください。

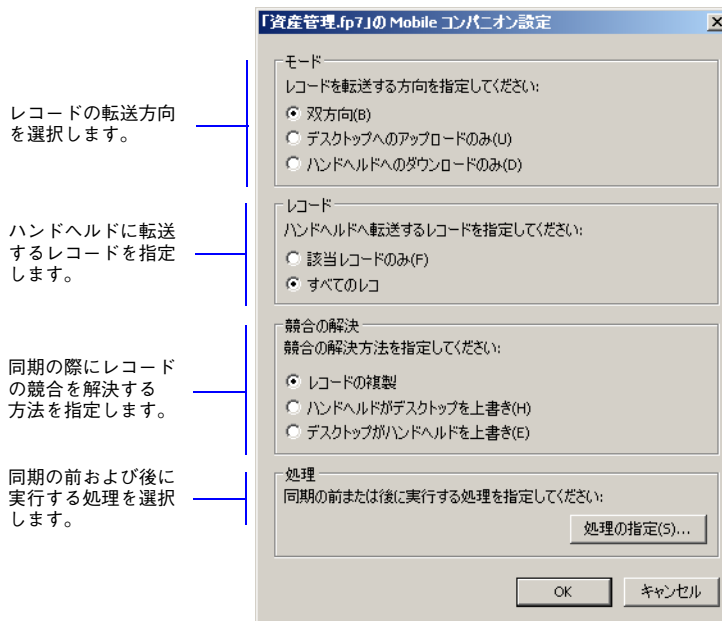
8. フィールドの指定が完了したら、[OK] をクリックします。

9. [同期...] をクリックします。

10. [モード] で、レコードの転送方向を選択します。次の3つの転送オプションのいずれかを選択します。

選択するオプション	行う操作
双方向	変更されたレコードをハンドヘルドとの間で転送します。
デスクトップへのアップロードのみ	変更されたレコードをハンドヘルドデータベースからデスクトップデータベースに転送します。ハンドヘルドデータベース上のレコードはすべて削除されます。
ハンドヘルドへのダウンロードのみ	デスクトップデータベースをハンドヘルドデータベースに転送します。デスクトップデータベースに存在しないハンドヘルドデータベース上のレコードはすべて削除されます。

11. [レコード] で、ハンドヘルドに転送するレコードを指定します。



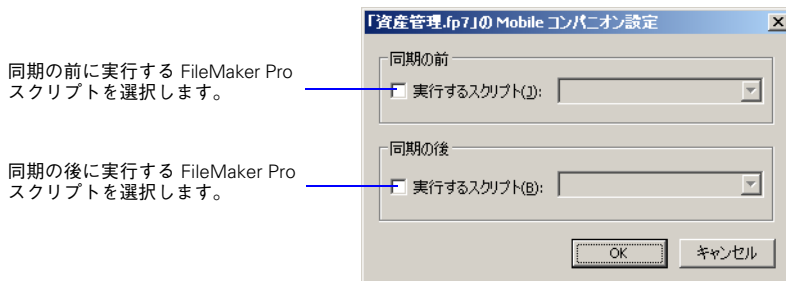
レコードのサブセットのみをハンドヘルドに転送する場合は、[該当レコードのみ] を選択します。FileMaker Pro で、適切な対象レコードを選択する FileMaker Pro スクリプトを作成します。続いて、手順 13 の説明に従って、そのスクリプトを同期後の処理として選択します。

12. [競合の解決] で、同期の際にレコードの競合を解決する方法を選択します。

ハンドヘルド上のデータベースとデスクトップ上のデータベースの両方で同じレコードを変更した場合、FileMaker Mobile は、同期の際に次のいずれかのオプションを使って競合を解決します。

選択するオプション	行う操作
レコードの複製	ハンドヘルド上のレコードをデスクトップ上のデータベースに複製して追加します。 重複したレコードの検索については、『FileMaker Pro ユーザーズガイド』の「重複する値の検索」を参照してください。
ハンドヘルドが デスクトップを上書き	ハンドヘルド上のレコードでデスクトップ上のレコードを置換します。
デスクトップが ハンドヘルドを上書き	デスクトップ上のレコードでハンドヘルド上のレコードを置換します。

13. [処理の指定...] をクリックして、同期の前および後にデータベースに対して実行する処理を選択します。



オプションで、同期の前および後に FileMaker Pro スクリプトを実行することもできます。[実行するスクリプト:] チェックボックスを選択して、メニューからスクリプトを選択します。

サポートされているスクリプトについては、6-5 ページの「FileMaker Mobile でサポートされている FileMaker Pro スクリプト」を参照してください。

14. [OK] をクリックし、さらにもう一度 [OK] をクリックします。

Mobile 設定を行う各データベースについて、このセクションの手順を繰り返します。

ホストされたデータベースの Mobile 設定

FileMaker Pro 8、FileMaker Pro 8 Advanced、FileMaker Server 8、または FileMaker Server 8 Advanced でホストされたデータベースに FileMaker Mobile 8 がアクセスできるようにするには、FileMaker Mobile 8 デスクトップソフトウェアを使用してホストされた各データベースに Mobile 設定を行う必要があります。Mobile 設定は .fp7 データベースファイルに保存されるため、Mobile 設定を定義する必要があるのはファイルをサーバーにアップロードしてホストする前に一度だけです。

注意 利便性を考えて、FileMaker Mobile 8 をホストマシンにもインストールしてデータベースファイルの設定に使用することをお勧めします。

重要 Mobile 設定を行う前に、FileMaker Server 8 または FileMaker Pro 8 上のホストされたデータベースが閉じていることを確認してください。また、アクセス権に [レイアウトのデザイン] 権限が必要です。

ホストされたデータベースの Mobile 設定

1. FileMaker Mobile 8 アプリケーションを起動します。
2. FileMaker Mobile 8 のメインウィンドウから [構成...] をクリックします。
3. プロンプトが表示されたら、Mobile 設定を行う FileMaker Pro データベースに移動します。
4. データベースの Mobile 設定を定義します。
 - Mobile [共有設定] で、すべてのユーザーアクセスを許可するか、正しい拡張権限を使用してアクセスできるように指定します。
 - Mobile [フィールド] で、ハンドヘルドへ転送するフィールドを指定します。

詳細については、3-3 ページの「FileMaker Mobile と使用する FileMaker Pro データベースの設定」を参照してください。

5. ファイルをホストした後、FileMaker Mobile 8 の [ホストされたデータベースの追加] コマンドを使用して、ネットワーク上でホストされたファイルを探します。

データベースの追加の詳細については、3-1 ページの「ハンドヘルドで共有する FileMaker Pro データベースの追加」を参照してください。

6. FileMaker Mobile 8 のローカルコピーでネットワークファイルパスが確立されたら、リモートでホストされたデータベースファイルにハンドヘルドデバイスを同期することができます。

FileMaker Pro 8 または FileMaker Server 8 でのデータベースのホストの詳細については、『FileMakerPro ユーザーズガイド』または『FileMakerServer 管理者ガイド』を参照してください。

第 4 章

FileMaker Mobile for Palm OS の使用

この章では、Palm OS ハンドヘルド上のデータベースの使用方法について説明します。

ハンドヘルドへの FileMaker Pro データベースの転送

HotSync 機能を実行して 1 つまたは複数のデータベースをハンドヘルドに転送するには、次の操作を行います。

すべてのデータベースが FileMaker Mobile で共有されていることを確認してください。3-3 ページの「FileMaker Mobile と使用する FileMaker Pro データベースの設定」を参照してください。

警告 HotSync 機能の実行中は FileMaker Pro を操作しないでください。

ハンドヘルド上でデータベースを開く

ハンドヘルド上でデータベースを開くには、次の操作を行います。

1. ハンドヘルドのアプリケーションの起動画面で [FileMaker 8] アイコンをタップします。
2. 一覧に表示されているデータベースをタップします。

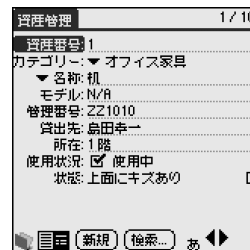
レコードの表示

レコードは、詳細または一覧で表示できます。



一覧表示

詳細表示に切り替えるには、行の任意の場所をタップします。



詳細表示

目的






タップする
アイコン

データベースの一覧を表示する



レコードを一覧で表示する



目的	タップするアイコン
一度に1レコードを表示する	
一覧表示で列をスクロールする	
一覧表示で行を上下にスクロールする	
詳細表示でレコードをスクロールする	
詳細表示でフィールドをスクロールする	

ハンドヘルドのフロントパネルにあるスクロールボタンを押して操作することもできます。また、Sony ハンドヘルド上では、ジョグダイヤルナビゲータを使用してデータベースおよびレコードをスクロールすることもできます。

レコードに直接移動するには、[レコード] メニューから [レコードへ移動...] を選択し、レコード番号を入力して [OK] をタップします。

フィールドの表示形式は次のように変更できます。

目的	表示形式	スタイラスで行う操作
フィールドのサイズを変更する	一覧表示	フィールドラベルの間の境界線をタップ、ホールドします。
フィールドの表示順を変更する	一覧表示	フィールドラベルをタップ、ホールドして、新しい場所へドラッグします。
列のサイズまたは表示順の変更、あるいは列ラベルによるソートを有効/無効にする	一覧表示	[オプション] メニューから [一覧表示オプション...] を選択して目的のオプションを選択します。[OK] をタップします。
フィールド内のテキストの幅、配置、または色を変更する	一覧表示	[オプション] メニューから [フィールドオプション...] を選択して目的のオプションを選択します。[OK] をタップします。色オプションは、テキストの色をサポートするハンドヘルド上でのみ使用できます。
フィールドラベルの配置を変更する	詳細表示	[オプション] メニューから [詳細表示オプション...] を選択し、[フィールドラベル] ピックリストからオプションを選択します。[OK] をタップします。
レコードの変更を許可する	一覧表示	[オプション] メニューから [一覧表示オプション...] を選択して [一覧表示で編集] を選択します。[OK] をタップします。
レコードの変更を禁止する (読み取り専用表示)	詳細表示	[オプション] メニューから [詳細表示オプション...] を選択して [詳細表示で編集] の選択を解除します。[OK] をタップします。

レコードの追加

レコードを追加するには、[新規] をタップします。フィールドをタップして選択し、情報の入力を開始します。スタイラスで Graffiti エリアに Graffiti 文字を入力するか、スクリーンキーボードを使用します。新規レコードは最後のレコードの後に追加されます。

詳細表示では、Palm OS アドレスリストから電話番号を、[標準]、[ポップアップリスト]、または[コメント]形式のフィールドに入力することができます。レコードを表示して調べたい人の名前を含むフィールドをタップし、[オプション]メニューから[アドレス参照]を選択します。

レコードの検索

レコードを検索するには、次の操作を行います。

1. [検索...] をタップします。
2. [フィールド:] で、検索するフィールドを選択します。
3. [検索:] に単語または検索する項目の最初の数文字を入力して、[OK] をタップします。

レコードのソート

レコードをソートするには、次の操作を行います。

1. [レコード] メニューから [ソート...] を選択します。
2. [フィールド:] で、ソートするフィールドを選択します。
3. [昇順] または [降順] を選択して、[OK] をタップします。

一覧表示ではフィールドラベルをタップしてレコードをソートすることもできます。下線が付いたフィールドラベルは、レコードが現在そのフィールドでソートされていることを示します。この機能を有効または無効にするには、4-1 ページの「レコードの表示」を参照してください。

レコードの削除

ハンドヘルド上のデータベースからレコードを削除するには、次の操作を行います。

1. レコードを選択します。
2. [レコード] メニューから [レコード削除...] を選択します。

次回の HotSync 機能の実行で適合するレコードをデスクトップデータベースからも削除するには、[PC 上のオリジナルを削除] を選択します。

3. [OK] をタップして操作を確認します。

対象レコードの全レコードの削除

対象レコード内のすべてのレコードを削除するには、次の操作を行います。


1. [レコード] メニューから [対象レコード削除...] を選択します。

次回の HotSync 機能の実行で適合するレコードをデスクトップデータベースからも削除するには、[PC 上のオリジナルを削除] を選択します。

2. [OK] をタップして操作を確認します。

ハンドヘルドからのデータベースの削除

ハンドヘルドからデータベースを削除するには、次の操作を行います。

1.  をタップしてデータベースの一覧を表示します。
2. [データベース] メニューから [データベースの削除...] を選択します。
3. データベースを選択して、[削除...] をタップします。次に [OK] をタップして操作を確認します。
4. [終了] をタップします。

データベースオプションの設定

データベースオプションを設定するには、次の操作を行います。

1. データベースを開いている状態で、[オプション] メニューから [データベースオプション...] を選択します。
2. 次のオプションを設定します。

目的	選択するオプション
Palm OS の [検索] コマンドで、使用中の FileMaker Mobile データベースを検索する	本体の検索機能に含む
HotSync 機能の実行中に、FileMaker Mobile の .pdb ファイルのバックアップを作成する。バックアップされたファイルは、Palm ユーザディレクトリのバックアップディレクトリ (「C:\Palm\ユーザ名\Backup」など) に保存されます。 ヒント .pdb ファイルは、Palm データベースのファイルです。FileMaker Mobile コンジットがインストールされていないコンピュータで HotSync 機能を実行する場合は、このオプションを選択します。また、バックアップユーティリティを使用して拡張カードにバックアップを作成している場合でも、このオプションを選択できます。	HotSync でバックアップ
アクティブなデータベースの同期を有効にする	データベースの同期
同期の実行中にデータベースレコードにアクセスするログインアカウントを変更する	[ログイン:] の [指定...]

3. [OK] をタップします。

ハンドヘルドとコンピュータの間でのデータの同期

HotSync 機能を実行してハンドヘルドとコンピュータの間でデータを同期するには、次の操作を行います。

すべてのデータベースが FileMaker Mobile で共有されていることを確認します。詳細については、2-1 ページの「FileMaker Mobile と使用する FileMaker Pro データベースの設定」を参照してください。

警告 HotSync 機能の実行中は FileMaker Pro を操作しないでください。

第 5 章

FileMaker Mobile for Pocket PC の使用

この章では、Pocket PC ハンドヘルド上のデータベースの使用方法について説明します。

ハンドヘルドへの FileMaker Pro データベースの転送

ActiveSync 機能を実行して 1 つまたは複数のデータベースをハンドヘルドに転送するには、次の操作を行います。

すべてのデータベースが FileMaker Mobile で共有されていることを確認してください。3-3 ページの「FileMaker Mobile と使用する FileMaker Pro データベースの設定」を参照してください。

警告 ActiveSync 機能の実行中は FileMaker Pro を操作しないでください。

注意 Pocket PC にダウンロードするデータベースはすべて「¥My Documents¥FileMaker」ディレクトリにダウンロードされます。

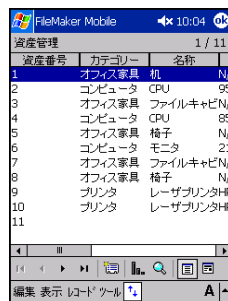
ハンドヘルド上でデータベースを開く

ハンドヘルド上でデータベースを開くには、次の操作を行います。

1. ハンドヘルドの [プログラム] フォルダで [FileMaker Mobile 8] アイコンをタップします。
2. 一覧に表示されているデータベースをタップします。

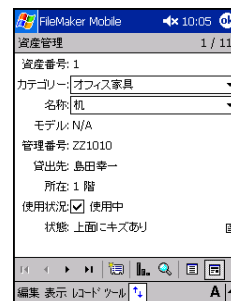
レコードの表示

レコードは、詳細または一覧で表示できます。














一覧表示

詳細表示に切り替えるには、行の任意の場所をタップします。



詳細表示

目的	タップするアイコン
データベースの一覧を表示する	
レコードを一覧で表示する	
一度に1レコードを表示する	
最初のレコードを表示する	
前のレコードを表示する	
次のレコードを表示する	
最後のレコードを表示する	
新規レコードを作成する	
ソート	
レコードを検索する	
ツールバーを表示/非表示にする	

レコードに直接移動するには、[レコード]メニューから[レコードへ移動...]を選択し、レコード番号を入力して[OK]をタップします。

フィールドの表示形式は次のように変更できます。

目的	表示形式	スタイルスで行う操作
フィールドのサイズを変更する	一覧表示	フィールドラベルの間の境界線をタップ、ホールドします。
フィールドの表示順を変更する	一覧表示	フィールドラベルをタップ、ホールドして、新しい場所へドラッグします。
列のサイズまたは表示順の変更、あるいは列ラベルによるソートを有効/無効にする	一覧表示	[ツール]メニューの[オプション...]から[一覧表示]タブを選択し、目的のオプションを選択します。[OK]をタップします。
フィールド内の列の幅、配置、または色を変更する	一覧表示	フィールドをタップして、[ツール]メニューの[オプション...]から[フィールド]タブを選択して、オプションを選択します。[OK]をタップします。
大きいフォントを使用する	一覧表示	フィールドをタップして、[ツール]メニューの[オプション...]から[一覧表示]タブを選択して、オプションを選択します。[OK]をタップします。
レコードの変更を許可/防止する	一覧表示	[ツール]メニューの[オプション...]から[一覧表示]タブを選択し、[一覧表示で編集]を選択または選択解除します。[OK]をタップします。
レコードの変更を許可/防止する	詳細表示	[ツール]メニューの[オプション...]から[詳細表示]タブを選択し、[詳細表示で編集]を選択または選択解除します。[OK]をタップします。

目的	表示形式	スタイラスで行う操作
フィールドラベルの配置を変更する	詳細表示	[ツール]メニューの [オプション...] から [詳細表示] タブを選択し、[フィールドラベル:] ピックリストからオプションを選択します。[OK] をタップします。
大きいフォントを使用する	詳細表示	[ツール]メニューの [オプション...] から [詳細表示] タブを選択し、[大きいフォントを使用] を選択します。[OK] をタップします。

レコードの追加

新規レコードを追加するには、[レコード] メニューから [新規レコード] を選択します。フィールドをタップして選択し、情報の入力を開始します。スタイラスで入力エリアに文字を入力するか、スクリーンキーボードを使用します。新規レコードは最後のレコードの後に追加されます。

既存のレコードをコピーするには、[レコード] メニューから [レコード複製] を選択します。フィールドをタップして選択し、既存の情報を変更します。スタイラスで入力エリアに文字を入力するか、スクリーンキーボードを使用します。新規レコードは最後のレコードの後に追加されます。

レコードの検索

レコードを検索するには、次の操作を行います。

1. [レコード] メニューから [レコード検索...] を選択します。
2. [フィールド:] で、検索するフィールドを選択します。
3. [検索:] に単語または検索する項目の最初の数文字を入力して、[検索] をタップします。

レコードのソート

レコードをソートするには、次の操作を行います。

1. [レコード] メニューから [ソート...] を選択します。
2. [フィールド:] で、ソートするフィールドを選択します。
3. [昇順] または [降順] を選択して、[ソート] をタップします。

一覧表示ではフィールドラベルをタップしてレコードをソートすることもできます。フィールドラベルの横の矢印は、レコードが現在そのフィールドでソートされていることを示します。この機能を有効または無効にするには、5-1 ページの「レコードの表示」を参照してください。

レコードの削除

ハンドヘルド上のデータベースからレコードを削除するには、次の操作を行います。

1. レコードを選択します。
2. [レコード] メニューから [レコード削除...] を選択します。

次回の ActiveSync 機能の実行で適合するレコードをデスクトップデータベースからも削除するには、[デスクトップ上のオリジナルを削除] を選択します。

3. [削除] をタップして操作を確認します。

対象レコードの全レコードの削除

対象レコード内のすべてのレコードを削除するには、次の操作を行います。


1. [レコード] メニューから [対象レコード削除...] を選択します。

次回の ActiveSync 機能の実行で適合するレコードをデスクトップデータベースからも削除するには、[デスクトップ上のオリジナルを削除] を選択します。

2. [削除] をタップして操作を確認します。

ハンドヘルドからのデータベースの削除

ハンドヘルドからデータベースを削除するには、次の操作を行います。

1.  をタップしてデータベースの一覧を表示します。
2. 削除するデータベースをタップ、ホールドします。
3. [削除] をタップします。
4. [はい] をタップして確認します。

データベースオプションの設定

データベースオプションを変更するには、次の操作を行います。

1. [ツール] メニューの [オプション...] から [同期] を選択します。
2. 次のオプションを設定します。

目的	選択するオプション
アクティブなデータベースの同期を有効にする	[データベースの同期] を選択します。
同期の実行中にデータベースレコードにアクセスする ログインアカウントを変更する	ログインアカウントオプションの いずれかを選択します。

3. [OK] をタップします。

ハンドヘルドとコンピュータの間でのデータの同期

ActiveSync 機能を実行してハンドヘルドとコンピュータの間でデータを同期するには、次の操作を行います。

すべてのデータベースが FileMaker Mobile で共有されていることを確認してください。3-3 ページの「FileMaker Mobile と使用する FileMaker Pro データベースの設定」を参照してください。

警告 ActiveSync 機能の実行中は FileMaker Pro を操作しないでください。

注意 Pocket PC ハンドヘルド上の「¥My Documents¥FileMaker」ディレクトリに保存されているデータベースのみが同期されます。

第 6 章

FileMaker Mobile ソリューションの管理

製品情報

最新の製品情報については、FileMaker のホームページ www.filemaker.co.jp をご覧ください。

フィールドの内容

ハンドヘルド上のデータベースにフィールドが表示されない場合は、ハンドヘルドにデータベースを転送する前にデスクトップ上で転送するフィールドが指定されていることを確認してください。3-3 ページの「FileMaker Mobile と使用する FileMaker Pro データベースの設定」を参照してください。

フィールドの表示内容は、Palm OS ハンドヘルド上の画面のサイズに制限されます。フィールドの全内容を表示するには、フィールドの最後の行をタップしてスタイラスを下方方向にドラッグします。隠れていたテキスト（半角で最大 2000 文字）がスクロールして表示されます。一覧表示で、フィールドのサイズを変更することもできます。4-1 ページの「レコードの表示」を参照してください。

ハンドヘルド上でデータを入力したり変更したりできない場合は、フィールドまたはレコードが読み取り専用として設定されている可能性があります。

- ハンドヘルドにデータベースを転送する前に、[フィールド指定] ダイアログボックスで [フィールドへの入力の許可] が選択されていることを確認してください。3-3 ページの「FileMaker Mobile と使用する FileMaker Pro データベースの設定」を参照してください。
- [一覧表示で編集] および [詳細表示で編集] がハンドヘルドで選択されていることを確認してください。4-1 ページの「レコードの表示」を参照してください。

フィールド定義

デスクトップ上でテキストフィールドを数字、日付、または時刻フィールドに変更すると、半角で 255 文字を超えるデータは削除されます。さらにハンドヘルド上で対応するフィールドのデータも変更している場合は、変更されたレコードデータは FileMaker Mobile によってコンマ区切りテキスト (.csv) ファイルに書き込まれ、ハンドヘルドのユーザディレクトリ内に保存されます。次に例を示します。

プラットフォーム	ファイル
Windows	C:<マイドキュメント>%FileMaker% FileMaker Mobile%Palm%Users% <Palmユーザ名>%資産管理.csv C:<マイドキュメント>FileMaker%FileMaker Mobile%CE%Users% <デバイス名>%資産管理.csv
Mac OS	<書類>/FileMaker/FileMaker Mobile/Palm/Users/<Palmユーザ名>/資産管理.csv

FileMaker Pro の [レコードのインポート] コマンドを使用して、このデータをデスクトップデータベースにインポートすることができます。レコードをインポートしたら、コンマ区切りテキストファイルは削除します。詳細については、『FileMaker Pro ユーザーズガイド』を参照してください。

FileMaker Mobile データベースの制限

項目	上限
フィールド内の文字数	テキストフィールドには、半角で 2000 文字までのテキストを格納できます。数字、日付、および時刻フィールドには、半角で 255 文字までのテキストを格納できます。 半角 2000 文字を超える情報を含む 1 つまたは複数のテキストフィールドがレコードに含まれている場合、それらのレコードはハンドヘルドに転送されません。
ハンドヘルド上の 1 データベース当たりのフィールド数	50
ハンドヘルド上の 1 データベース当たりのレコード数	5000 注意 この制限を超えて使用することは可能ですが、現時点ではテストされていないため、制限内での使用を推奨します。
1 ハンドヘルド当たりの FileMaker Pro データベースの数	50

注意 サイズの制限は、フィールド数とハンドヘルド上で使用できるメモリの容量によって異なります。

FileMaker Mobile のフィールドタイプ

FileMaker Mobile は、テキスト、数字、日付、時刻のフィールドタイプをサポートします。

FileMaker Mobile は、整数のソートのみサポートします。小数の値をソートすると正しい結果にならない場合があります。

新しいハンドヘルドの使用

FileMaker Mobile 8 は、1 つまたは複数のハンドヘルドデバイスにインストールすることができます。FileMaker Mobile 8 を使用する各ハンドヘルドは、ユーザコードとハンドヘルド上の固有のライセンスキーが含まれるユーザ ID によって識別されます。新しいハンドヘルドデバイスを追加する場合は、追加するデバイスに対して新しいユーザ ID を作成します。ハンドヘルドデバイスを交換する場合は、古いハンドヘルドのユーザ ID をリセットして、新しいハンドヘルドデバイスにライセンスキーを転送することができます。

新しいハンドヘルドデバイスの追加

FileMaker Mobile 8 に新しいハンドヘルドのユーザ ID を追加するには、次の操作を行います。

1. 新しいハンドヘルドに FileMaker Mobile 8 アプリケーションをインストールします。

詳細については、2-1 ページの「FileMaker Mobile のインストール」を参照してください。

2. ハンドヘルドの FileMaker Mobile 8 アプリケーションを起動して、ハンドヘルドライセンスキーを入力します。
3. HotSync または ActiveSync 機能を実行して、ユーザコードとライセンスキーを転送します。ユーザ ID は、デスクトップの FileMaker Mobile 8 アプリケーションを起動して [ユーザ...] をクリックすることで確認できます。
4. デスクトップの FileMaker Mobile 8 アプリケーションで、ハンドヘルドに転送するデータベースを選択します。
詳細については、3-1 ページの「FileMaker Mobile の設定」を参照してください。
5. HotSync または ActiveSync 機能を実行して、新しいハンドヘルドにデータベースを転送します。

ハンドヘルド ID のリセット

FileMaker Mobile 8 をリセットしてハンドヘルドデバイスを削除したり、別のハンドヘルドにライセンスキーを転送するには、次の操作を行います。

1. 古いハンドヘルドで HotSync または ActiveSync 機能を実行して、データベースのバックアップを作成します。
2. FileMaker Mobile 8 アプリケーションをタップして、[ユーザ...] をタップします。
3. [ユーザ ID] ダイアログボックスで、リセットするハンドヘルドのユーザコードを選択します。選択したハンドヘルドのライセンスキーを新しいハンドヘルドに転送する場合は、ライセンスキーを書き留めておきます。
4. [ユーザのリセット] をクリックして、リセットを確認します。
5. [終了] をクリックします。

FileMaker Mobile の削除

FileMaker Mobile の Palm OS ハンドヘルドからの削除

重要 この操作を行うと、ご使用のハンドヘルドから FileMaker Mobile 8 データベースが削除されます。続行する前に、必ず HotSync 機能を実行して FileMaker Mobile データベースのバックアップを作成するようにしてください。

1. ハンドヘルドのアプリケーション起動画面で、[アプリケーション] メニューから [削除...] を選択します。
2. [FileMaker 8]、[削除...] の順にタップします。
3. [はい] をタップしてから [終了] をタップします。

FileMaker Mobile コンポーネントの Pocket PC ハンドヘルドからの削除

重要 FileMaker Mobile ソフトウェアを削除する前に、必ず ActiveSync 操作を実行して FileMaker Mobile 8 データベースのバックアップを作成するようにしてください。

Pocket PC ハンドヘルドから FileMaker Mobile を直接削除する場合

Pocket PC ハンドヘルドから FileMaker Mobile 8 アプリケーションを直接削除するには、次の操作を行います。

1. ハンドヘルドで、[スタート] メニューから [設定] を選択します。
2. [システム] タブをタップします。
3. [プログラムの削除] をタップします。
4. [FileMaker Mobile 8] アプリケーションをタップして、[削除] をタップします。
5. プロンプトが表示されたら、ハンドヘルドを再起動します。続いて、手順 1 から 4 を繰り返し、FileMaker Mobile 8 のシステムファイルがメモリ内に存在しているときには削除できないその他のファイルを削除します。

Windows デスクトップで ActiveSync を使用して Pocket PC ハンドヘルドから FileMaker Mobile を削除する場合

Windows デスクトップ上で ActiveSync を使用して Pocket PC ハンドヘルドから FileMaker Mobile 8 アプリケーションを削除するには、次の操作を行います。

1. Windows デスクトップで ActiveSync を起動します。
2. [ツール] メニューから [アプリケーションの追加と削除...] を選択します。
3. [FileMaker Mobile 8] アプリケーションのチェックボックスの選択を解除して、[OK] をクリックします。
4. ハンドヘルドにプロンプトが表示されたら、ハンドヘルドを再起動します。続いて、手順 1 から 3 を繰り返し、FileMaker Mobile 8 のシステムファイルがメモリ内に存在しているときには削除できないその他のファイルを削除します。

注意 この操作を行うと、Pocket PC ハンドヘルドからは FileMaker Mobile 8 アプリケーションが削除されますが、デスクトップ PC からは削除されません。後で PC からハンドヘルドに FileMaker Mobile 8 アプリケーションを再インストールすることができます。

FileMaker Mobile のデスクトップコンピュータからの削除

FileMaker Mobile のコンピュータからの削除 (Windows)

1. FileMaker Mobile アプリケーションを開いている場合は閉じます。
2. [スタート] ボタンをクリックして、[設定] サブメニューから [コントロールパネル] を選択します。
3. [アプリケーションの追加と削除] または [プログラムの追加と削除] をダブルクリックします。
4. アプリケーションプログラムの一覧から、[FileMaker Mobile 8] を選択します。
5. [削除] または [追加と削除] ボタンをクリックします。
6. [はい] をクリックして、FileMaker Mobile 8 を削除することを確認します。
7. [閉じる] または [OK] をクリックします。

FileMaker Mobile のコンピュータからの削除 (Mac OS)

1. FileMaker Mobile アプリケーションを開いている場合は閉じます。
2. FileMaker Mobile のインストーラをダブルクリックします。
3. [アンインストール] を選択します。
4. [アンインストール] をクリックします。
5. [OK] をクリックします。

FileMaker Mobile でサポートされている FileMaker Pro スクリプト

FileMaker Mobile は、同期の実行中に次の FileMaker Pro スクリプトステップをサポートします。

分類	サポートされるステップ	コメント
制御	スクリプト実行 現在のスクリプト終了 If Else If Else End If Loop Exit Loop If End Loop 変数を設定	
切り替え/移動	レイアウト切り替え レコード/検索条件/ページへ移動 関連レコードへ移動 ポータル内の行へ移動 フィールドへ移動 次のフィールドへ移動 前のフィールドへ移動 ブラウザモードに切り替え* 検索モードに切り替え*	*[一時停止] オプションはサポートされていません。
編集	元に戻す 切り取り コピー 貼り付け 消去 選択範囲を設定 全てを選択	
フィールド	フィールド設定 次のシリアル値を設定 テキストを挿入 計算結果を挿入 直前に参照したレコードから挿入 現在の日付を挿入 現在の時刻を挿入 現在のユーザ名を挿入 フィールド内容の全置換* フィールド内容の再ルックアップ*	*[ダイアログなしで実行] オプションを選択する必要があります。

分類	サポートされるステップ	コメント
レコード	新規レコード/検索条件 レコード/検索条件複製 レコード/検索条件削除* ポータル内の行を削除* 対象レコード削除* レコード/検索条件を開く レコード/検索条件復帰* レコード/検索条件確定* レコード/検索条件コピー 全レコード/検索条件コピー	*[ダイアログなしで実行] オプションを選択する必要があります。
対象レコード	検索実行 対象レコードの絞り込み 対象レコードの拡大 検索条件を変更 全レコードを表示 対象外のみを表示 レコードを対象外に 複数レコードを対象外に* レコードのソート* レコードのソート解除	*[ダイアログなしで実行] オプションを選択する必要があります。
アカウント	アカウントを追加 アカウントを削除 アカウントパスワードをリセット パスワード変更* アカウントの有効化 再ログイン*	*[ダイアログなしで実行] オプションを選択する必要があります。
その他	コメント	

索引

記号

- .prc ファイル 2-2, 2-3
- .pdb ファイル 2-2
- .pdb ファイル、バックアップを
利用して作成 4-4, 5-4

A

- ActiveSync 1-3, 5-5

F

- FileMaker Mobile のインストール
アプリケーション 2-1
アプリケーションを
ハンドヘルドへ 2-2, 2-3
- FileMaker Mobile の削除 6-3
- FileMaker Mobile のユーザ登録 1-1
- FileMaker Mobile のリセット 6-3
- FileMaker Server、
ホストされたファイルの同期 1-3

H

- HotSync
データの同期 1-3, 4-4
同期オプション 3-7, 4-4, 5-4

M

- Mobile アプリケーション
説明 1-2
有効化 3-4
- Mobile アプリケーションと同期
インストール 2-1

S

- Starter Solutions 3-2
- Sony ジョグダイヤルナビゲータ 4-2

W

- Web サイト
テクニカルサポート 1-1
ユーザ登録 1-1

あ

- 値一覧 3-6
- アドレス参照 4-3, 5-3
- アプリケーション
インストール 2-1
有効化 3-4

い

- 一覧表示
オプション 4-2, 5-2
説明 4-1, 5-1

か

- 概要、FileMaker Mobile 1-2
- カスタマサポート 1-1

き

- 技術仕様 6-2

け

- 言語サポート 1-4, 2-2, 2-3
- 検索オプション 4-4, 5-4

こ

- コメントフィールド 3-6
- コンマ区切りテキストファイル 6-1

さ

- 削除
対象レコードの全レコード
4-3, 5-4

ハンドヘルド上のデータベース
4-4, 5-4

レコード 4-3, 5-4

サポート

- カスタマ 1-1
- テクニカル 1-1

し

- 時刻フィールド 3-6
- システム必要条件
Windows 1-3
- 詳細表示
オプション 4-2, 5-2
説明 4-1, 5-1
- ジョグダイヤルナビゲータ 4-2
- シングルチェックボックス 3-6

せ

- 制限
データベース数 6-2
フィールド内の文字数 6-2
フィールドの数 6-2
レコードの数 6-2
- 製品のユーザ登録 1-1

ち

- チェックボックス 3-6

て

- データ入力オプション 3-6
- データの大文字使用 3-6
- データの同期 4-4, 5-5
リモートファイル 1-3, 3-9
レコードの競合の解決 3-8
- データベース
最大数 6-2
- データベースのホスト 1-3, 3-2
設定 3-8
- テキスト形式 4-2, 3-6, 5-2

I-2 FileMaker Mobile ユーザーズガイド

デスクトップアプリケーション、
説明 1-2
テクニカルサポート 1-1

と

同期スクリプトで許可される
スクリプトステップ 6-5
同期スクリプト、許可される
ステップ 6-5
同期モジュール 1-2
同期、インストール 2-1
トラブルシューティング 6-1

は

バックアップオプション、
.pdb ファイルの作成 4-4, 5-4

ひ

日付フィールド 3-6
標準フィールド形式 3-6

ふ

ファイル
FileMaker Mobile と使用する
設定 3-3
Palm OS ハンドヘルド上で
開く 4-1
Palm OS ハンドヘルドへの
転送 4-1
Pocket PC ハンドヘルド上で
開く 5-1
Pocket PC ハンドヘルドへの
転送 5-1
コマ区切りテキスト 6-1
ハンドヘルドで共有 3-2
ホストされる 1-3, 3-8
ファイルの共有 3-2
ファイルを開く
Palm OS ハンドヘルド上 4-1
Pocket PC ハンドヘルド上 5-1
フィールド
サイズの変更 4-2, 5-2
最大数 6-2
最大文字数 6-2
順番の変更 4-2, 5-2

データ入力オプション
3-6, 4-2, 5-2
電話番号の入力 4-3, 5-3
ハンドヘルドからの喪失 6-1
ハンドヘルドへの転送を
指定 3-4
非表示の内容 6-1
表示オプション 4-2, 3-6, 5-2
プロパティ 3-6
変更
タイプ 6-1
定義 6-1
変更の防止 3-6, 6-1
ラベル 3-6, 4-2, 5-2
フィールドタイプ、変更 6-1
フィールド定義、変更 6-1
フィールドのプロパティ 3-6
複数のハンドヘルドの使用 6-2

ほ

ポップアップメニュー 3-6
ポップアップリスト 3-6

ら

ラベル、フィールド 4-2, 3-6, 5-2

り

リモートデータベース 3-2
設定 3-8

れ

レコード
Palm OS ハンドヘルド上での
検索 4-3
最大数 6-2
削除 4-3, 5-4
ソート 4-3, 5-3
対象レコードの全レコードを
削除 4-3, 5-4
追加 4-2, 5-3
同期の際の競合の解決 3-8
ハンドヘルド上での検索
4-4, 5-3, 5-4
表示 4-1, 5-1
変更の防止 4-2, 5-2, 6-1

レコードの検索
ActiveSync 機能の実行前 5-1
HotSync 機能の実行前 3-7, 4-1
Palm OS ハンドヘルド上 4-3
検索オプション 4-4, 5-4
ハンドヘルド上 4-4, 5-3, 5-4
レコードのソート 4-3, 5-3
レコードの追加 4-2, 5-3
レコードの表示 4-1, 5-1
レコード表示
詳細表示を参照

ろ

ローカルデータベース 3-2